

井上謙蔵博士 カミナリハ が六四日。明治七年（一八七四）十月の創設縣生れ、昭和廿

十年一月由行政（一八七四一九〇九）。明治二十九年東京帝國大學文科大學

英文専科。外務省入省、政務・陸續官・歐米各國長官歴任、大正十二

年駐英大使。十四年日露基本條約の審議官。昭和五年駐フランス大使、

同年滿洲事變に際し日本公使權とし同僚公使團會議事處。次々外相、

貴族院議員、権威の顧問官の職。昭和二十七年駐印度大使。妻櫻井大

麿の娘也。筆文甚秀。

著書「支那の知識」（立著）、「清韓、朝鮮、琉球、南洋」（明治十八年八月十日）、

著序「支那知識シリーズ」、「支那ハサヰ」（昭和二十一一年七月）、

「支那文化之父」等。

